



校長 名古 善晃

初春の 二字を書き初め したりける (細見綾子)

それぞれのご家庭では、穏やかに新年を迎えられたことでしょう。皆様方にとって、幸多い年になりますことを心から祈っております。

さて、学校は3学期を向え、子どもたちの元気のいい声が響いています。3学期は、53日と短い学期ではありますが、子どもたちにとっても、職員にとっても大切な学期です。2月には、NRT学力テストもあります。学年で習う学習について、確実に身に付けさせます。家庭学習習慣の定着にも取り組んでまいります。

また、3学期は、新年度への切り替えの学期でもあります。6年生は中学生に、5年生は最上級生に、それぞれの学年が進級に向けて新たな立場を意識付けたいと考えます。意識付けの中心となる行事は、卒業式であり、六年生の卒業を祝う会（六祝会）です。

六祝会は、5年生のリーダーシップを育てる絶好のチャンスです。六祝会の計画・運営を通して、5年生が大きく成長してくれることでしょう。卒業式は、学校で一番大切な行事です。六祝会、卒業式練習を通して、1年生から6年生まで全児童が、それぞれの立場で大きく成長してくれることを期待しています。成長した姿をご覧いただけるように、子どもたちと共に職員一同、努めてまいります。

3学期も職員が一丸となって、「一人一人が輝く学校 笑顔あふれる学校」を目指してまいります。子どもたちには、目標に向けて粘り強く頑張らせ、一人一人の心に寄り添って励まし、自己有用感を高めるよう努力してまいります。保護者、地域の皆様方からも、引き続きご支援とご協力をお願いいたします。

これまで学校だよりは、紙媒体で配付しておりましたが、今後は、確実に保護者の皆様方に届けられるようにオクレンジャーで送ることといたします。よろしくお願いいたします。



ほうない

第11号
村上市立保内小学校
強い力 豊かな心〒959-3107
村上市下鍛冶屋 264-2
TEL 0254-62-2302
FAX 0254-62-5553

保護者アンケートの結果について

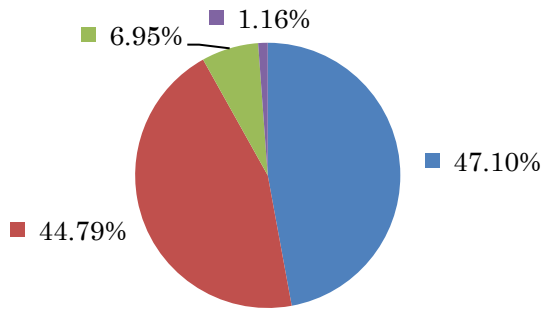
11月下旬にWebにて実施した2学期の保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(A→はい、B→どちらかといえばはい、C→どちらかといえはいいえ、D→いいえ)

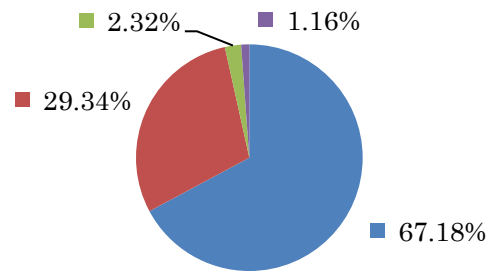
学校関係項目について



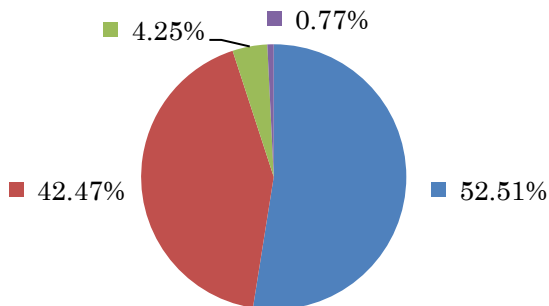
学校は、学校生活の様子を知らせている



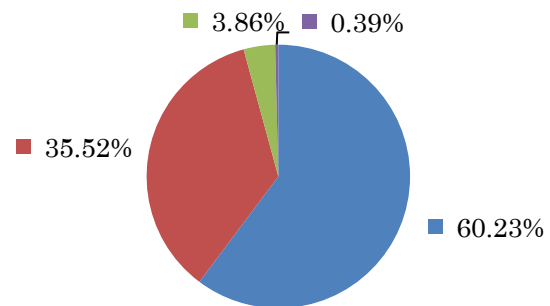
学校は、感染対策を講じ、行事や活動を工夫して行っている



学校の宿題や課題は、お子さんの学習理解につながっている



学校は、保護者の要望や相談等に適切に対応している



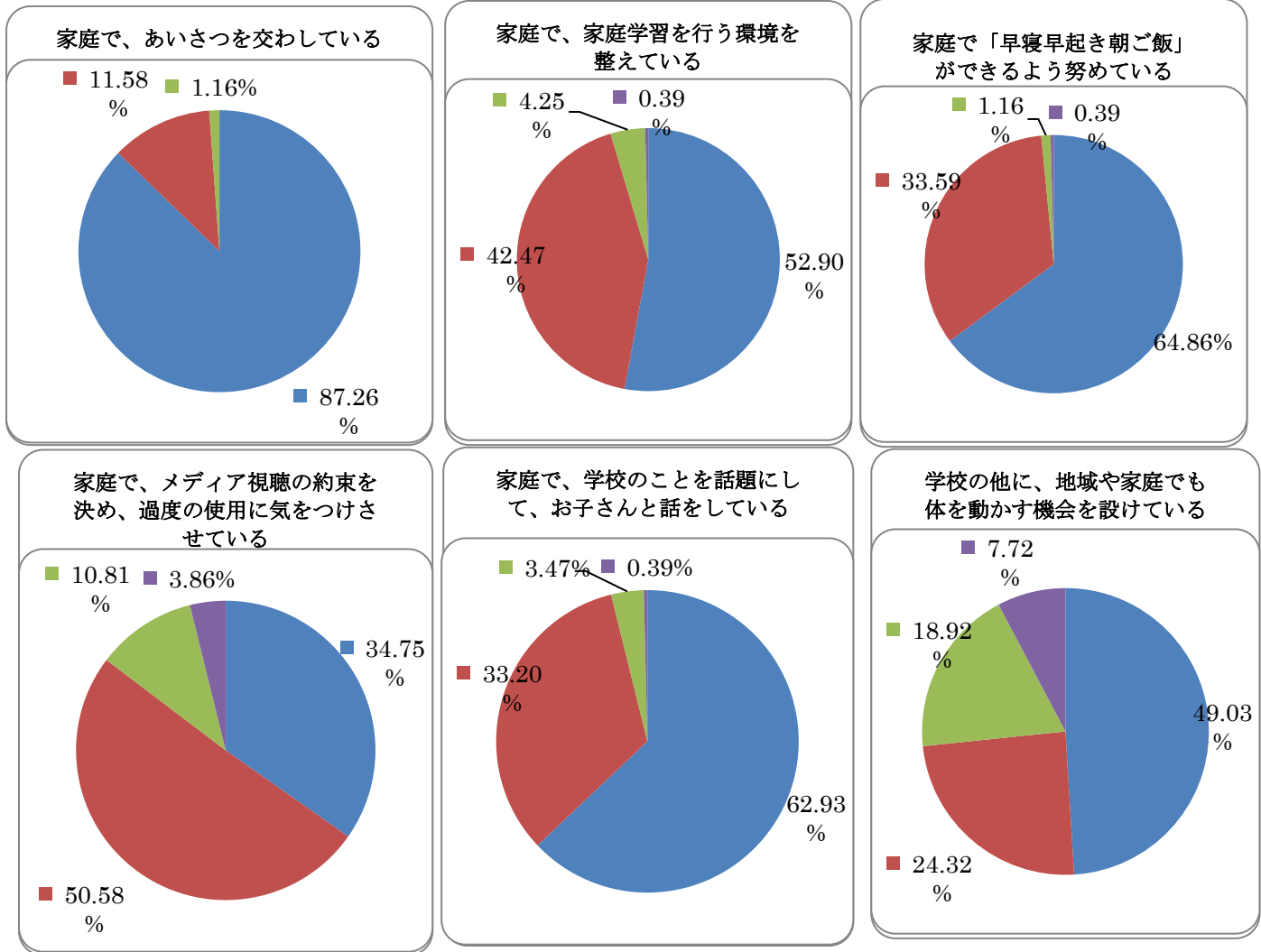
日ごろ、学校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございます。どの項目も9割以上の方から肯定的評価をいただき、職員の励みになりました。前回と比べると、「学校の情報発信」「学校の対応」についてはほぼ横ばいでしたが、「学校行事・活動の工夫」「学習理解」の項目で若干評価が低下しました。

水害でグラウンドが使えない2学期でした。そのため運動会は体育館で内容を精選し実施しました。また、学習では、外部講師を招いたり、見学に出掛けたりする機会を積極的に設けるよう努めました。その様子は、学校便り、学年便り、ブログやホームページで発信してきました。児童への印刷物配付の軽減と保護者の方の確実な確認を考え、3学期から、学年便り、学校便りを含む便りをオクレンジャーでWeb配布することにいたします。また、学習でのオンライン活用や給食でのパーテーション使用など、今後も感染対策に努めながら充実した学びを継続して参ります。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

怪我やトラブルは、該当のお家の方に確実に伝えます。子どもたちには、自分でもお家の方へ伝えることの大切さを指導しています。良いこともそうでないことも素直に話せる雰囲気をご家庭でつくっていただけるとありがたいです。スクールカウンセラー来校の案内は定期的に行いますので、担任に希望を伝え、利用してください。担任との教育相談、通級指導担当職員との面談なども希望があれば行い、子どもたちに有効な支援を一生懸命考えますので、今後も遠慮なくご相談ください。

宿題や課題へのご協力、ありがとうございます。いよいよ学年のまとめの3学期です。学校では、授業改善を行い、学力向上のための個別指導タイムを設定し、学び残しのないよう取組を強化します。宿題や課題は、学校での学習を補い定着させるために、担任が内容を考えて出しています。学校では、提出のチェックや直しを行っています。お家の方からは、宿題や課題の確認や励ましをぜひお願いします。

家庭関係項目について



前回は高い評価でしたが、「あいさつ」「家庭学習の環境作り」「早寝早起き朝ご飯」の評価がさらに高まりました。子どもたちの基本生活を整えていただき、ありがとうございます。お家の方のご協力のおかげで、子どもたちが学校で力いっぱい活動することができていることを改めて感じました。荒川地区全体の目指す子どもの姿「あいさつ・がまん・後始末」をお家の方も意識してくださっていることに感謝いたします。

「メディア視聴のルール作り」については、前回よりやや評価が低下しました。これから生きる子どもたちにとってメディアは切り離せないツールです。だからこそ、メディアコントロールは、生活習慣はもとより家庭学習習慣の確立のためにも大切です。3学期、最後の家庭学習・生活習慣強調週間があります。学校でも働きかけて参りますので、お家の方からのご協力もよろしくお願い致します。

最も評価が低下した項目は「体を動かす機会づくり」でした。コロナ禍で運動や遊びに制限がかかったことに加え、寒い季節になり、ますます体を動かすことが減ったのではないかと考えられます。評価ポイントを詳しく見てみると、A評価とD評価が前回よりそれぞれ増えていることから、二極化の傾向にあるようです。学校では、運動が苦手でも楽しいと感じる体育授業を心掛け、指導していきます。3学期はどの学年でもなわとび運動を行います。寒さに負けず、体を動かし、体力向上に取り組みます。ぜひご家庭でも運動に親しむ機会を設けていただければと思います。



輝く瞳の子どもたち

1月21日～24日の間。環境生活委員会の児童が、赤い羽根共同募金活動をしました。毎朝、玄関前で募金を呼び掛け、全校で8,665円集まりました。募金に協力いただいた児童とご家族の皆様、ありがとうございました。



赤い羽根共同募金



ダンスクラブ発表

12月2、5日の昼休み、ダンスクラブの発表がありました。曲は、「三原色」と「POP」の2曲でした。見学していた1、2、3年生は、雪が降って寒い体育館で、静かに座って見ていました。クラブ活動は、4年生からです。3年生の中には、きっとダンスクラブを希望している子もいると思います。



6年生 平和学習

12月15日(木) 原子爆弾の被爆経験のある本間文紀子様においでいただき、お話を伺いました。本間様は、小学校4年生の8月6日に広島で被爆されたそうです。その日の朝は雲一つない青空だったそうです。教室に入って荷物を机に入れていたら、辺り一面夕焼けのように真っ赤になったそうです。次の瞬間、すごい音と爆風が吹いて意識を失ったそうです。戦時中の食糧難などについてもお話しいただきました。「平和はとても大切です。今こうして、みんなが勉強できることや、食べたいものが食べられる幸せを感謝してほしい。平和な世界が続くことを願っている」と、お話ししていただきました。

地域の方から支えていただいています

12月8日(木) 4年生の学習で、上・下鍛冶屋と坂町の獅子踊りについて学習しました。踊っているビデオも見せていただきました。歴史や演目、獅子の大きさなどについて説明していただきました。実際に坂町のお獅子をかぶらせてもらいました。伝統を引き継ぐ素敵な大人になってほしいと思いながら、説明を聞かせていただきました。



お獅子の学習

坂町駅では、子どもたちの「なりたい自分」を読んだ利用客に、メッセージを書いていただくスペースを作り、寄せられた152通のメッセージを張り合わせてプレゼントしていただきました。あたたかいメッセージが記されています。企画してくださった坂町駅の職員の皆さん、メッセージを書いてくださったみなさんありがとうございました。



坂町駅からのメッセージ